

食品残留農薬等検査結果

【食品化学科】

毎年、行政検査として県内で流通する農作物及び畜水産品の残留農薬等の検査を実施している。平成13年度は、県内産のねぎ、らっきょう、きゅうり、すいか、二十世紀梨、豊水梨、だいこん、きゃべつ、柿、玄米及び輸入鶏肉の11品目52件について、食品衛生法に基づく規格基準が設定

されている3～37農薬及び玄米のカドミウム合計1,383項目の残留量検査を実施した。

その結果は下表のとおり、ねぎ等12検体から5種類の農薬が検出され、また玄米7検体から重金属のカドミウムが検出されたものの、いずれも規格基準に適合していた。

食品残留農薬検査結果

検体名	採取月	検体数	検査項目数	(検出数/検体数)	検出農薬・検出値 (ppm)	基準 ppm以下
ねぎ	5	5	24	(1/5)	シペルメトリン 0.03	5.0
らっきょう	6	5	22	(5/5)	フルシトリネート 0.02～0.03	0.50
きゅうり	6	3	35	(1/5)	フルシトリネート 0.06	1.0
すいか	7	5	30	(0/5)	-	-
二十世紀梨	8	5	37	(1/5)	フェニトロチオン 0.024	0.2
豊水梨	9	5	37	(2/5)	ピリミホスメチル 0.008～0.056	1.0
だいこん	10	3	32	(0/3)	-	-
きゃべつ	10	3	34	(0/3)	-	-
柿	11	2	32	(0/2)	-	-
玄米	11	7	37	(2/7)	フェノブカルブ 0.02～0.05	1.0
食肉(輸入鶏肉)	1	2	3	(0/3)	-	-
合計		45	323	(12/45)	(延検出農薬数 6/1,376)	
			(延項目数1,376)			

検体名	採取月	検体数	検査項目数	(検出数/検体数)	検出農薬・検出値 (ppm)	基準 ppm以下
玄米	11	7	1	(7/7)	カドミウム 0.01～0.17	1.0

* 基準は食品衛生法に基づく基準値